



# 八千代小だより

学校教育目標「思いやりの心もち 共に学び合い高め合う 八千代っ子の育成」

多可町立八千代小学校

学校だより第115号

令和7年6月1日発行

0795-37-0033

## 今年度の学校経営方針について

学校長 南 畝 大作

平素は本校教育のためにご支援・ご協力をありがとうございます。5月9日に学校運営協議会（コミュニティ・スクール）の第1回目の会議を行いました。その場で学校経営方針を説明し、承認をいただきました。学校ホームページでも公開していますので、主なものをここで紹介します。（項目ごとに番号で分けていますが、優先順位ではありません。）

まず、今年度は3つの重点目標を設定しました。

### □重点目標

- 1 特別支援教育をベースに、だれ一人取り残さない授業づくり
- 2 他者を意識し、友だちと協働し主体的に考える力の育成
- 3 デジタルを活用した授業実践と業務改善

次に、様々な取組の方策を以下に記します。

### □方策

#### (1) 確かな学力の育成

##### ○わかる授業づくりの充実

- ・「多可町授業づくりスタンダード」による授業づくり～授業研究を通じた授業の技量向上
- ・「主体的に考え、自分の考えを表現できる子の育成」～めあてとふりかえりの充実
- ・担任外の職員による支援体制の構築 ・ICT機器の活用、プログラミング教育の実践

○読書活動の充実、家庭学習の習慣化（家庭学習がんびり週間を設定、家庭読書にも取り組みます。）

#### (2) 豊かな心の育成

##### ○道徳教育・人権教育の充実

- ・「いのちと人権の日」の教師の講話
- ・人権教育コアカリキュラムによる取組の推進 ・4年福祉体験学習の推進

##### ○いじめを許さない取組の充実

- ・「いじめ防止基本方針」に基づく、未然防止、早期発見、早期対応の組織的な取組
- ・「いじめを正しく理解する授業」の実践と検証（今年度も参観日に授業公開をします。）
- ・学校生活相談シートの活用 ・こころの健康教育プログラムの取組
- ・全教職員で 共通理解を図り 安全、安心な学校づくりに取り組む。

##### ○他者と協働しながら自己有用感、自己肯定感を高める

- ・一人一人の良さを生かした学級経営 ・縦割り班活動による異年令交流の推進
- ・児童会活動、学校行事等 ・一人一人を見て「褒めて伸ばそう多可の子」

##### ○特別支援教育の充実

- ・一人一人のニーズに応じた適切な指導、支援体制づくり、そのための校内研修の充実

##### ○体験活動の充実（めあてから振り返りまで計画に沿って実施）

- ・兵庫型「体験教育」の推進（3年環境体験学習、5年自然学校で他校と交流します。）
- ・体験を振り返り、アウトプットする時間の設定（ICTの活用、集会等の場の活用）

### (3) 健やかな体の育成

#### ○基本的な生活習慣、生活態度の確立

- ・「八千代小のきまり」のアップデート
- ・児童会による「あったかあいさつ運動」の取組
- ・多可町情報モラルカリキュラムの活用（児童と情報機器との付き合い方を考えていきます。）

#### ○体力づくりの推進      ○健康教育・食育の推進

### (4) 安全・安心な学校づくり

#### ○安全・安心の確保

- ・定期的な校内安全点検の励行
- ・PTA、コムスク、見守りボランティアさんとの連携
- ・自ら考える避難訓練等による危険回避能力等の育成

### (5) 地域から信頼される開かれた学校づくり

#### ○ふるさとのよさに気づき、他者に伝える活動、「ふるさと教育ガイドライン」

#### ○幼小中の連携強化

- ・小中教員による交流授業の推進
- ・5歳児体験入学、体験登校の実施

#### ○「コミュニティ・スクール」の充実

- ・地域住民と学校との連携協力体制づくりの推進
- ・家庭や地域への積極的な情報発信と地域の人材活用

### (6) 働きやすい職場環境づくり

#### ○勤務時間適正化の推進    ○放課後の業務時間の確保

委員の方から、「子どもたちには我慢や厳しさも大切だと思うが、学校の方針の中には入らないのですか」とお尋ねがありました。学校とは集団生活であり、他者と協働していくためには、意欲、協調性、忍耐力、自制心といった力が必要です。こうした力（非認知能力といい、数値で表せない内面的な力）を学校の授業や行事の中で身につけていくことができるように取り組んでいきます。

また、委員の方から、「学校教育の前に家庭教育で身につけるべきことも多い」というご意見もありました。家庭と学校との連携はますます大切になってくるということです。子どもたちは将来の自立と自律に向けていろいろなことを学んでいる過程にあり、日々成長している存在ですから、様々なトラブルも起こします。学校ではその都度、聞き取りをしながら確認し、よりよい解決を子どもたち自身が見つけられるような支援をしていきたいと思っています。

PTAの会議やコムスクでも子どもの話題で意見交換ができればと思います。

### ★学校運営協議会（コミュニティ・スクール）について

八千代小学校には学校運営協議会（コミュニティ・スクール）が設けられています。英語名で呼ぶのが一般的で、さらに名称が長いため短くしてコムスクと呼んでいます。これは、学校と地域が協力して、子どもたちの学びを豊かにしていく仕組みのことです。

学校の職員は数年で異動がありますが、コムスクは地域に根ざした活動で、持続可能な取組ができると期待されています。

現在の委員数は15人で、地域、PTA、学校からメンバーを選出しています。委員の任命は教育委員会が行います。

この3月で、会長の渡辺進氏が退任されました。渡辺氏は平成30年のコミスク創設の時から、本校のコミスクの活動に尽力されてきました。長い間ありがとうございました。

4月からは後任の会長として、横山裕行氏が就任されています。

今後も新しい会長様、委員様方と力を合わせ、子どもたちのために努力してまいります。

現在のささゆり鼓笛チームもコミスクの活動の1つです。活動場所は学校ですが、学校の教育課程の外の活動であり、地域の方が運営するという先進的な取組です。そのため練習も授業のない放課後に行っています。

## 5月の学校行事から

### ○1年生を迎える会

5月2日、雨のため遠足は中止し、体育館で1年生を迎える会を行いました。1年生の紹介をしたり、いっしょにゲームをしたりして、楽しい時間を全校生で過ごしました。この行事を支えてくれたのが6年生で、リーダーとしてのデビューとなりました。昼は6年生の発案で、体育館でいっしょにお弁当を食べました。



### ○新体力テスト実施

5月15日に新体力テストを実施しました。種目は、握力・上体起こし・長座体前屈・反復横とび・20mシャトルラン・50m走・立ち幅とび・ソフトボール投げです。6年生は1年生を、5年生は2年生をアシストしながら、現時点での体力を測定しました。昨年の自分の記録と比べてどうだったでしょうか。後日、結果をお返ししますので、ふだんの生活に生かしてほしいと思います。



### ○こころの健康教育

全学年で「心のサポート授業」を行いました。生田スクールカウンセラーといっしょに、自分の心の状態を知る「心の天気」について考えました。



### ○第1回PTA資源ゴミ回収

5月10日（土）に今年度初めての資源ゴミ回収を行いました。地域の方々の協力のおかげでたくさん回収することができました。次年度は中学校が統合になりますので、今の形での継続はできなくなります。現在、次年度に向けてどうするか検討中です。



八千代小だより115号返信欄裏面

WEB サイト <https://www.town.taka.lg.jp/yachiyo-el/>  
メールアドレス [yachisyo@edu.takacho.jp](mailto:yachisyo@edu.takacho.jp)

